

# - izm vol.1

医療法人康生会 泉佐野優人会病院広報誌

## 特集

当院のリハビリテーションをご紹介します

## どんなりハビリを しているの

## コラム

栄養から体を考える

## おはしと手

冬にぴったりのレシピを紹介!

## 季節のレシピ



多職種によるチーム医療で、  
地域のみなさまに愛される病院を。

院長 加藤 寛

地域医療に貢献を。

昭和57年に開設し、地域のみなさまのご理解、ご協力を得て地域医療を行って参りました。この10年は療養型病院として急性期病院からの患者さんを積極的に受け入れ良質な医療とリハビリテーションを行い、早期在宅復帰、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム等へ退院をめざし職員一同、努めております。特に神経難病、脳血管疾患による人工呼吸器が必要な患者さんも積極的に受け入れ、患者さん一人ひとりに合わせた入院生活を送っていたいております。また、在宅後方療養支援病院として在宅の患者さんや施設入所中の患者さんの急性増悪に対しても迅速に対応する事により地域医療に貢献していきたいと考えております。

入院中は医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリスタッフ・介護職員などの専門多職種によるチーム医療を行い患者さんの早期在宅復帰に向けて取り組んでおります。退院後は外来通院、訪問リハビリテーション、デイケアサービス等を利用していただき在宅生活を安心して送っていただける体制も整えております。

今後も職員一人ひとりの技術の向上、「心の通った医療・看護・介護・リハビリテーション」を行い地域のみなさまに愛される病院をめざして尽力して参ります。

絶対に見捨てない。

いたい、つらい、くるしい、かなしい。  
わからない、しらない、なぜ、どうして。  
不安なあなたの手を、どうかさしだしてください。  
私たちは必ずその手をとりまします。  
助けを求めるすべての人へ、絶対に見捨てない医療を。



泉佐野優人会病院  
IZUMISANO YUJINKAI HOSPITAL

# かかわる

People involved in medical care

# 人びと

## 看護部のみなさん

看護も子育ても全力投球！  
イキイキワクワクが合言葉です。



看護部長  
川口 一美

「あらゆる人々にすこやかな身体、いたわりの心、科学的根拠に基づいた看護を提供します。」  
看護部の理念であるこの一文を心に置き、毎日の看護に取り組んでおります。常に人として感動し、感性を磨き、成長することを忘れず、患者さんやご家族の立場に立って、考え、行動できる看護師であれるよう努力して参ります。  
みなさんにここで過ごしてよかった、過ごしたいと思っていただける病院として成長していきたいと考えています。

愛ある病院をめざして

## 退院後もサポート

# 訪問看護部が出来ました！

「家族と一緒に住み慣れた我が家で過ごしたい。」と、望まれている気持ちを第一に考え、つねに利用者さんにご家族に寄り添う看護を提供します。

【お問い合わせ】

072-462-2851

受付時間 月曜～金曜 10:00～16:00



# 外来のご案内

生活に密着する地域中核病院として、患者さんの立場に立った親切・安全な専門医療を提供します。

## 総合診療

月曜～土曜

病院を受診する患者さん、お一人おひとりのニーズに対応した基本的な医療を提供することが総合診療科の目標です。特に高齢の患者さんはさまざまな病気を併発される事もめずらしくありません。当院総合診療科ではさまざまな病気を包括的に治療、管理する事で安心して在宅生活を送る手助けをさせていただきます。また、当院では専門病院の紹介状をお持ちでない比較的軽症の患者さんにも速やかに受診していただく事が可能となっておりますので、お気軽にご相談下さい。

内科医

## 加藤 寛



地域に愛される病院作りを目指し、職員一同切磋琢磨し頑張っております。

## 診療時間

月～金曜	午前 9:00～12:30
	午後 3:00～5:00
土曜	午前 9:00～12:30

## 整形外科

金曜 (隔週)

「痛み」というのは他人には理解されにくい症状であるがゆえに、痛みを感じている本人は、より苦しいものです。また、痛みを抱えていることは大きなストレスであり、精神的な影響が出る事も少なくありません。  
整形外科では痛みの原因を正しく診断し、さまざまな対処法の中からその人に合った方法を選択し解決を目指します。  
体の痛みでお困りの方は、ぜひお気軽に、当院へご相談ください。一緒に痛みのない生活を目指しましょう。

整形外科医

## 武久 敬洋



痛みでお困りの方はぜひご相談下さい。入院患者さんの整形外科診療、リハビリ指導にも力を入れています。

## 診療時間

金曜 (隔週)	午後 3:00～5:00
---------	--------------



## 5 退院を見据えた調整

必要に応じて入院後早期にご自宅を訪問し、家屋調査を行います。実際の生活環境にあわせた課題をリハビリテーションに取り入れ、実用的な能力向上を図ります。また、時には住宅改修の提案も行うなど、患者さんが安心してご自宅に戻れるように、入院直後から退院を見据えた支援を行います。



## 3 リハビリテーション

トイレや更衣、歩行など、日常生活の中で介助が必要な動作について、療法士がピンポイントで関わります。個別・集団リハビリテーションに加え、個々に必要な動作に絞ったこの取り組みは、目標動作の早期獲得を可能とし、退院へと導きます。



## 4 多職種協働と退院支援

リハビリテーション効果を最大限に引き出すために、看護・介護の専門職と強力なチームを形成し、全力で在宅復帰へ向け支援いたします。退院へは社会福祉士やケアマネージャーと協力し、社会資源の活用や介護福祉サービスについて情報提供・ご提案いたします。



## 1 個別リハビリテーション

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が365日、1日40分以上、最大3時間の個別リハビリテーションを実施します。運動機能や認知機能、嚥下（飲み込み）機能など患者さんの状態を総合的に評価し、最適なリハビリテーション計画を立案し、治療を実施いたします。

## 2 集団リハビリテーション

入院生活の一番の問題は治療のための安静によりもたらされる身体の機能低下です。当院では人とのふれあいや楽しみの要素を取り入れた小集団（5〜10名）でのリハビリテーションを行っています。1日2〜3時間、療法士が日々異なるプログラムを提供いたします。日中ベッドで寝ている時間を減らすことは、運動や認知機能の低下を予防するとともに回復への近道となります。



# どんな？ リハビリを しているの

当院では、急性期および回復期のリハビリテーションをはじめ、退院後の外来・訪問リハビリテーションにも力を入れています。

365日個々の生活場面や、在宅復帰後の生活を想定した幅広いリハビリテーションの実施、また、実施時間以外でも多職種と連携して、チームでリハビリテーションを提供しています。

経験豊かな医療スタッフが若い力を支え、そして若い力が当院のリハビリテーションを牽引しています。研究会や勉強会にも積極的に参加し、常に専門技術の向上に努めており、よりよい病院・よりよい医療・よりよいリハビリテーションを目指しています。

退院後もサポート/  
リハビリテーションセンターを  
ぜひご利用ください！



【お問い合わせ】  
☎072-462-2851  
受付時間 月曜～金曜 10:00～16:00

痛みや障がいから解放されるように理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がサポートします。やりたいことを精一杯やってみませんか？

私たちがお答えします！



病院について気になることを  
何でも解決します！  
分からないことがあれば、  
いつでもお気軽にお声がけください。

072-462-2851

受付時間 月曜～金曜 10:00～16:00

教えて！

# 地域医療連携室

入院にはなにを  
準備すればいい？

入院時にご準備していただく物  
として、保証金(5万円)・印鑑(認  
印可)・健康保険証・老人医療書・  
公費負担証・身の周りの必要な物  
(寝巻き等着替え・入れ歯・飲  
水用コップ・ティッシュペー  
パー・電気がみそり・運動靴等)  
などが必要となります。

他医療機関よりご紹介の患者  
さんは紹介状および退院証明書、  
現在服用中のお薬がある方は  
そちらもあわせてお持ち下さい。  
また、当院ではテレビ・ラジオ  
のレンタルがございますので、  
必要な場合は持ち込みをお願い  
しています。

## 入院までの流れ

お問合せ・お申込み

1 患者さんの担当医、もしくは担当ソーシャル  
ワーカーから当院の地域医療連携室あてに  
ご相談ください。

Faxで必要書類の送付

2 入院相談に必要な書類は、お電話をいただい  
た際にお伝えいたします。  
Fax 072-439-5522

入院相談

3 看護師がご家族と面談し、退院後の方針や  
ご希望をうかがったうえで当院での治療に  
ついてご説明いたします。

入院日の決定

4 後日、入院可能日時をご案内いたします。  
入院当日は、指定の時間に当院へ到着して  
いただけますようお願いいたします。



積極的な治療とリハビリテーションで、  
在宅復帰・退院後の生活をサポートします。

# 入院のご案内

## 医療療養病棟

- 228床 -

高度急性期病院での治療が終わったものの、症状  
が安定せず、すぐに在宅復帰できない患者さん  
を受け入れます。集中的な治療と積極的なリハ  
ビリテーションを施すことで症状を安定させ早期  
在宅復帰をサポートいたします。

ここが特徴！

- ・長期入院の患者さんも多く、患者さん一人ひとりと向き合って深いかわりを持った看護を提供できる
- ・在宅介護を受けており、ご家族の休養のために短期入院(レスパイト入院)を希望される方の受入れも可能
- ・個々の病状や状態に応じたペースで在宅復帰を目指すことができる



## 回復期 リハビリテーション 病棟

- 48床 -

脳卒中や頭部外傷等の急性期治療が終了した  
患者さんを受け入れ、リハビリテーションを行いま  
す。早期在宅復帰を目標に、質の高いリハビリテ  
ーションを提供します。退院後には関連施設  
や地域病院等と連携し復帰後のサポートをいた  
します。

ここが特徴！

- ・日曜・祝日や長期の連休等でも毎日 365 日  
リハビリテーションを提供
- ・濃いリハビリ実施が可能となり、体力を落とし  
たり、運動リズムを崩したりする心配なし
- ・アットホームな看護、介護サービスを提供
- ・リハビリスタッフだけでなく、看護介護職員  
と一丸となってリハビリに取り組みます！





誰でも  
出来ちゃう  
簡単健康レシピ

# 季節のレシピ

当院の栄養士監修!

easy healthy Recipes  
that nutritionists teach!



## メニュー

### あんかけ湯葉うどん

#### 材料

(2人前)

うどん	…2玉	A	醤油	…大さじ2
乾燥湯葉	…2枚		みりん	…大さじ2
かまぼこ	…4切		酒	…大さじ2
三つ葉	…適量		塩	…2つまみ
生姜	…2片		片栗粉	…大さじ3
出汁	…3カップ	水	…大さじ6	

#### コレが効く!

あんかけのとろみで冷めにくくなり、食べると体が温まります。生姜が血管を広げてくれるため、体の隅々まで温まった血液を巡らせてくれます。

#### 作り方

**1** 三つ葉は一口大に、かまぼこは薄切りにする。生姜は皮をむいてすりおろす。乾燥湯葉は熱湯につけて戻し、4cm×5cm程度に切り、沸かしたお湯でさっとゆでる。

**2** うどんは茹でてザルにあげる。

**3** うどんを茹でている間に別の鍋に出汁、Aを合わせて沸かし、水溶き片栗粉でとろみをつける。

**4** 丼に2を盛り、3を注ぎ、1をバランスよく乗せる。温かいうちにめしあがれ!



使用材料



手順1の様子

# おはしと手

vol.1

あなたを支える栄養を。あなたを守る栄養を。

## 栄養科と給食

ただ食事をするのではなく、日々を感じていただくために、給食は季節に合わせた行事食を取り入れており、冬季はお造りが大変好評です。週3回の夕食では患者さんがメインを選べる選択メニューを、デイケアセンターや小規模多機能センターの行事では手作りケーキを提供しています。また、咀嚼や嚥下機能が低下した方へはソフト食を、胃ろう栄養の方へは手作り栄養剤を提供いたします。病気と闘う患者さんの体と心を支えるために、栄養科は食事にしっかりと向き合います。

当院では管理栄養士が栄養アセスメントを行って栄養改善に取り組み、外来では栄養食事相談をしています。また、多職種がチームで行う栄養サポートチーム活動も行っています。食事や栄養面で相談したいことがあれば、ぜひ外来でご予約ください。



ソフト食



クリスマスケーキ

## 調理コンクール 2014

### 祝 総合1位

平成医療福祉グループにて行われている2014調理コンクールにおいて、当院栄養科が34施設のうち、なんと1位に入賞しました。決勝会場ではピリリとした緊張感に、出場者の調理する手が震えるほどでしたが、そんな中でも審査員のみさんから「レストランのコース料理のようにおいしい。」と評価をうけることができました。食べてくれる人の事を想い、真剣に食事と向き合ってきたからこそその結果と栄養部一同喜んでいきます。

そんな優勝メニューが、2月20日(金)の給食に登場します。どうぞお楽しみに!



過去連続2位だったので今度こそ1位入賞!という気持ちで臨みました。これからも患者さん、職員のみなさんにおいしい給食を提供できるようがんばります。(柑本)

事前に食材の切り方・剥き方の練習をし、現場ではスムーズに調理できるよう下処理や洗い物などサポートに徹しました。他施設のアイデアや調理法を直に見ることができ、貴重な経験ができました。(松尾)

左:松尾 綾乃(管理栄養士) 右:柑本 光彦(調理師)



# より快適に過ごしていただくために 食堂談話室を新設します！

食堂談話室は、明るい雰囲気の中での食事や患者さん同士のコミュニケーションの場としてお使いいただけます。

また、ご家族との面会にもご利用いただけます。

開設日：2月9日(月)※予定



イメージ図

		月	火	水	木	金	土
外来担当表	午前	上裕 (総合診療)	井上 (総合診療)	9:00~10:00 向井 (総合診療) 10:00~12:30 小山 (総合診療)	加藤 (総合診療)	南 (総合診療)	第1・3週 塩谷 (総合診療) 第2・4週 野田 (総合診療)
	午後	塩谷 (総合診療)	加藤 (総合診療)	向井 (総合診療)	井上 (総合診療)	南 (総合診療) 武久 (整形外科) ※隔週	—

※平成 26 年 11 月 1 日現在

## ■ 基本理念

地域の中核病院としての役割を果たすべく患者さんの立場に立った親切で安全な医療を提供致します。

## ■ 基本方針

- ・専門多職種によるチーム医療の確立
- ・患者さん中心の保健・医療・介護・福祉の連携
- ・在宅療養支援の推進
- ・生活リハビリテーションの実践
- ・安全で良質な医療の提供

## ■ 患者権利憲章

- ・すべての人は差別なく適切な治療を受ける権利があります。
- ・担当の医師・病院を自由に選びまた変更できます。
- ・病状、医療内容、今後の見通しなどについて、十分な説明を受け理解し納得した上で、治療方針に同意し、あるいは治療方法を選ぶことができます。
- ・患者さんのプライバシーや個人情報は保護されます。
- ・苦情、相談がありましたらお申し付けください。



- 診療科目 内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・外科・整形外科・肛門科・放射線科・リハビリテーション科
- 診療時間 月～金曜日 午前 9:00～12:30  
午後 3:00～5:00  
土曜日 午前 9:00～12:30  
※曜日によって変動があります
- 休診日 日曜・祝祭日・年末年始

〒598-0063 大阪府泉佐野市湊4丁目5番17号  
Tel.072-462-2851 Fax.072-462-1899  
www.yujinkai.or.jp izumisano@yujinkai.or.jp

